

親睦囲碁大会～参戦記！



てるや整形外科 照屋 勉

例年通り、平成 24 年 2 月 11 日（土）、南風原町新川の「んかっか」（fig.1）にて、「平成 23 年度沖縄県医師会親睦囲碁大会」がとり行われました。今回の参加者は、【A リーグ（4 段以上）】12 名、【B リーグ（3 段以下）】10 名・・・（table.1）。例年以上に多数のご参加を頂き、大盛況の中、戦いの火蓋がきって落とされました。「早打ち派 vs 長考派の戦い!」、「粘り腰の先生!」、「諦めの早い先生!」、「虎視眈々と死んだふりする先生!」、「取らぬ狸の皮算用する先生!」、「選手生命を賭けた渾身の一手!」、「白熱する一局一局!」・・・。朝 10:00 から夕方 6:00 まで続いた熱戦（fig.2、8、9）の結果は・・・。

table. 1 平成 23 年度囲碁大会勝敗表（段位・五十音順）

◆A リーグ [4段以上]

No.	氏名	医療機関	地区	囲碁歴 段・級位	勝 敗	優勝・準優勝
1	佐久田邦彦	嬉野が丘サマリヤ人病院	事務局	7段	6勝 2敗	準優勝
2	砂川恵徹	嬉野が丘サマリヤ人病院	南部	7段	8勝 0敗	優勝
3	知念信雄	知念耳鼻咽喉科	南部	6段	4勝 3敗	
4	岩橋培樹	琉球大学 経済学部		5段	5勝 1敗	
5	岸本幸治	岸本外科医院	那覇	5段	4勝 5敗	
6	嶺井 進	嶺井第一病院	浦添	5段	3勝 5敗	
7	村田謙二	公立久米島病院	公務員	5段	3勝 3敗	
8	系数敏江	でいご会		4段	0勝 8敗	
9	大島隆義	ハローワーク		4段	2勝 3敗	
10	大城登喜	でいご会		4段	3勝 6敗	
11	渡口 稔	中部病院 検査科		4段	3勝 7敗	
12	宮里達也	沖縄県福祉保健部	公務員	4段	6勝 4敗	3位

◆B リーグ [3段以下]

No.	氏名	医療機関	地区	囲碁歴 段・級位	勝 敗	優勝・準優勝
1	系数 健	系数病院	那覇	3段	4勝 3敗	
2	安村 浩	安村医院	那覇	3段	4勝 3敗	
3	アンドリュウ・チーズマン	カナダ人		2段	2勝 4敗	
4	大山朝賢	沖縄メディカル病院	南部	2段	2勝 6敗	3位
5	照屋 勉	てるや整形外科	南部	2段	4勝 3敗	
6	仲本政雄	博愛病院	南部	2段	6勝 0敗	優勝
7	饒波 保	介護老人保健施設陽光館	中部	2段	4勝 2敗	準優勝
8	宮城 勇	公立久米島病院	公務員	2段	2勝 5敗	
9	金城光世	光クリニック	中部	初段	3勝 3敗	
10	長嶺政夫	沖縄県医師会	事務局	初段	2勝 4敗	



営業時間 PM5:00 ~ 12:00

休日 日曜日

※ 20 名様までの御祝事（祝膳）予約承ります。

※にぎり・オードブルお引受けいたします。

fig. 1



fig. 2

【Aリーグ】：栄えある優勝は、8戦全勝で嬉野が丘サマリア人病院の砂川恵徹先生 (fig.3)・・・！。先生は昨年も6戦全勝・・・。九州医学会総会の「本因坊」も2年連続奪取されたとの事！。ただただ、脱帽です。準優勝は、同じくサマリア人病院事務局の佐久田邦彦先輩・・・！。佐久田先輩は、対局者とユンタク(身元調査 etc)しながら厳しく厳しく打ち進め、沖縄の歴史・人脈などの情報を熱く語りつつ最後まで囲碁を楽しまれておりました。3位は前沖縄県福祉保健部長の宮里達也先生・・・！。4段に昇格したばかりの先生は今回も快進撃を続け、結果的には6勝4敗という成績でしたが、見事「最多対局数」で3位をゲットされました。



fig. 3

【Bリーグ】：優勝は、こちらも6戦全勝で博愛病院の仲本政雄先生 (fig.4)・・・！。小生的には、どっこいどっこいの好敵手と思っていたのですが、「実力的に2.5段以上だと思っていたので次回から3段でお願いします！」と、嬉しそうに優勝の弁を語っておられました。ち

よっと悔しいですが・・・、本当におめでとうございます！。準優勝は、前年度優勝の介護老人保健施設「陽光館」の饒波保先生・・・！。昨年「1級」で優勝・・・、今年は「飛び級」の「2段格」での準優勝・・・。「正直確定申告」して頂いて、その実力は・・・本物でした。流石です。3位は、沖縄メディカル病院の大山朝賢先生・・・。2勝6敗という不本意な結果にもかかわらず、「2勝6敗は想定内！。予定通りの3位(最多対局数)狙い・・・！」と胸を張っておられました。すべての対局終了後、PM6:00から懇親会(反省会)(fig.5)が和やかな雰囲気の中、とり行われました。美味しい料理を頂きながら、対局後の感想、今後の抱負など語っていただきました。小生的には、4勝2敗の好位置につけ、最終対局で勝てば5勝2敗の“準優勝???”という「取らぬ“照屋”の皮算用！」が出てしまい、格下と思い込んでしまっていた沖縄県医師会事務局：治験事業部のN氏にまさかの逆転負け・・・。例年どおり、今年も悔しい思いの反省多き一日でした。



fig. 4



fig. 5

さてさて、沖縄県医師会主催：「親睦囲碁大会」は来年もこの時期に開催できると思います。是非、「囲碁敵」お誘いの上、奮ってご参加頂きます様お願い申し上げます。

【P.S.】平成23年11月16日（水）・17日（木）、沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザにおいて、第49回女流アマ囲碁都市対抗戦・沖縄大会（fig.6,7）が華々しく開催されました。

親睦囲碁大会にもご参加頂いている「でいご会 A チーム」のメンバーは、決勝戦 2-3 で敗れはしたものの大健闘の「準優勝」！（主将の石嶺知子さんは、決勝まで全勝で“面目躍如”…との事！）。今後も、結成20年を超える歴史ある女流囲碁愛好会と沖縄県医師会囲碁愛好会（家？）との交流が末永く続くように心から願っております。



fig. 6



真剣な表情で碁を打つ女性囲碁愛好家。16日、那覇市の沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザ

盤上に女性の熱き戦い

全国から429人参加
那覇でアマ囲碁都市対抗戦

全国から女性囲碁愛好家が集い熱戦を繰り広げる第49回女流アマ囲碁都市対抗戦沖縄大会（県囲碁連盟・でいご会・日本棋院主催・琉球新報社など共催）が16日、那覇市の沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザで始まった。沖縄での開催は17年ぶりの啓目。全国25都道府県から38クラブの88チーム総勢429人が参加し、2日間にわたって戦った。（26面に関連）

大会は5人一組のチーム戦で、1日目には予選リーグを行い、2日目のトーナメントで順位を決定する。

開会式で選手を代表し沖縄でいご会Aチームの石嶺知子主将が「イチャリバチョー」の精神で巨匠の親睦を深め、一局一局を知的に優雅に美しく審判を務める知念かおり日本棋院四段が「熱戦を期待しています」と激励。北海道から参加した佐々木順子さん（60）は「春から沖縄に来ることが楽しかった」と沖縄での対局に期待していた。

fig. 7



fig. 8



fig. 9